



初等部だより 9月号

鎌倉女子大学初等部

平成27年8月28日

第6号

二学期も、生活安全に努めていきます！

部長 松本 安博

各ご家庭におかれましては、子どもたちとの時間を大切にいただき、充実の夏休みにしていただいたことと思います。まだまだ暑い日が続いています。どうぞお身体をご自愛くださいませ。

今日から二学期が始まりました。日焼け顔の元気な子どもたちの姿が、初等部に戻ってきました。子どもたちは暑さに負けず外で遊んだり、スポーツに打ち込んだり、勉強に励んだり、普段はなかなか会えない方を尋ねたり、家族と出かけたりと、人それぞれにいろいろな夏を過ごしたことと思います。きっとその体験や経験を通して、心を耕し、また一つ成長したことと思います。

さて、今年もまもなく「防災の日」・「防災週間」を迎えます。「防災の日」は毎年9月1日です。今年の「防災週間」は、8月30日（日）から9月5日（土）までの1週間が当てられています。

「防災の日」・「防災週間」の主旨は、「わが国は、その立地条件から地震災害や土砂災害、火山災害などの自然災害を受けやすい国土を形成しており、関東大震災等いろいろな自然災害を教訓に、日頃より具体的な「備え」を心がけ、社会全体における防災力を向上させておくこと」にあると推察されます。

そこで、初等部では、9月4日（金）の午前、初等・中等教育支援室及び幼稚部、中等部、高等部とともに、東海地震の警戒宣言が発令される中、激しい地震が発生したとの想定のもとで、通報訓練と避難訓練に取り組むことにしています。そして、その「岩瀬キャンパス合同避難訓練」を大船消防署の職員の方に見学していただき、ご指導をいただくことになっています。

今年の訓練では、消火器を用いて消火に取り組んだり、備蓄されている「乾パン」や「水」を全学年で試食・試飲したりすることにして

います。（食物アレルギー対応の羊羹も用意されています。）私は、子どもたちに先立って、「乾パン」を試食しましたが、なかなかの味でおいしくいただきました。当日は、帰宅した子どもたちから、是非食の感想を聞いてみていただければと思います。

ところで、みなさんもお存知かと思いますが、生活安全をテーマにした大切な類似の啓発週間がもう一つあります。それは7月1日から1週間行われているもので、「全国安全週間」と呼ばれているものです。

初等部では、前述の「岩瀬キャンパス合同避難訓練」の他、初等部だけで年間5回、火災や地震を想定した避難訓練を行ってきています。また、交通安全教室（1学年）や防犯教室（2学年）、救命救急講習（職員対象）、年間2回の地区別集会にも取り組んできています。また、二学期からは、これまでも実施してきた安全点検を毎月末に行うとともに、内容を強化し、教室や廊下等の整理整頓及び危険個所のチェック等の生活安全に、今まで以上に心を配っていきたいと思っています。

二学期も安全で安心な学び舎で、子どもたちが「のびのび」・「すくすく」・「明るく元気」に成長していく姿を、ご家庭との連携と協働のもとに実現していきたいと願っています。



【備えよ！常に！】

私が小学校時代から中学校時代にかけて活動していたカブスカウト・ボーイスカウトで学んだ言葉です。